

くすのき

校訓「かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに」



西合志第一小学校
学校だより 第41号
文責 校長 西村羊治
裏面あり
令和6年10月8日

あたりまえの有り難さ

私ごとで申し訳ありませんが、先日実母が亡くなりました。肺癌が肝臓に転移し、手の施しようがありませんでした。本人の希望もあり、延命措置はとりませんでした。

私は、男3人兄弟の真ん中の次男でへそ曲がり、小さいときから母に反抗していました。校長になった今までも母に素直になれない気持ちがありました。感謝しているのに言葉に出せない、素っ気ない態度を取ってしまう、そんな次男でした。「親孝行したいときには親はなし」とはよく言ったもので、私の今の心境そのものです。私は、「仕事が忙しい」と理由を付けて、母との時間を大切にしなかったり、母親への感謝の言葉をきちんと伝えなかったりと、今になって自分の態度を後悔しています。もう、時間は戻りません。母は生き返りません。私は、母は90歳までは長生きすると思込んでいました。根拠のない思い込みでした。いつものようにあたりまえにいる人が、ずーっと永遠にはいません。私も18歳で首の骨を折る事故を起こしました。死ななかつたのは奇跡だったのです。誰もが、交通事故や病気で早期に命を落とす可能性はあります。また、他国では戦争や紛争によって幼い子どもや民間の人たちの命が奪われています。とても悲しい状況です。朝起きて、歯を磨いて顔を洗って、朝食を食べ歯を磨いて学校に行く、そしてお友達と過ごしお家に帰る。この「あたりまえのことは」、実は奇跡的なことで、有り難いことなのです。私は、この年になってやっとそのことを実感できるようになりました。父と母の死、昨年と今年入院を経験したことは、私の思考の幅を広げてくれました。

西合志第一小学校のみんなにも日々の平凡な生活が、有り難いことで幸せなことであることを少しでも考え、日々「感謝」しながら過ごしてほしいと思います。そして、本当に「命」を大切に、少しずつ少しずつ「成長」していってくれることを願っています。



西合志第一小のあたりまえの宝もの

学校訪問（諸表簿閲覧）

10月4日（金）、合志市教育委員会の諸表簿閲覧がありました。諸表簿閲覧とは、各学校で作成するいろいろな重要書類がきちんと記載され適切に保管されているか等を確認する作業です。私は、教頭の立場で各諸表簿を確認していただく立場、教育委員会の指導主事として確認する立場を、それぞれ2年間経験しました。今回は校長として点検をしていただく立場です。それぞれの書類を組織で作成しますが、主に米澤教頭先生や事務の松田先生が担当する物が多くなります。学校沿革誌や視察簿、学校日誌や指導要録、予算書類や保健日誌など学校運営には欠かせない大切な書類です。学校沿革史や卒業台帳などは、永久保存です。今回確認いただいた市教委の方、また他校の教頭先生、主幹教諭の先生方、諸表簿のご確認本当にありがとうございました。



学校沿革史などの諸表簿

2年生交流

9月26日(木)に本校の2年生22人が、隣の西合志中央小に行き中央小の2年生と交流学習を行いました。私が、佐藤校長先生に案内していただき、多目的ホールに行くと、たくさんの2年生がグループごとに笑顔で活動していました。少人数の本校児童にとって、大規模校であるたくさんの中央小の児童と活動を一緒に行うことは、とても有意義なことです。小小連携は、中一ギャップの高い壁をととても低くしてくれます。また、この交流が6年間続くことで益々中学校への入学への心配が小さくなっていきます。合志市が進める小中一貫教育の一つでもある小小連携は、本校にとってとても有意義な活動です。この活動が今後も継続されることを願っております。中央小の2年生、担任の先生方、佐藤正貴校長先生、本当にありがとうございました。今後もよろしくお願いいたします。



中央小の同級生と一緒に!

清原さんのご指導に感謝!

小池区長の清原さんが、4年生と3年生に継続して太鼓の指導をしてくださっています。とてもありがたいことです。清原さんは本校の卒業生で、区長としてはもちろん、朝の登校でもお世話になっております。昨年度、竜神太鼓のお披露目をユーパレス弁天で見せていただきましたが、演奏をする子どもの目の輝きを今でも鮮明に覚えています。今回は西合志中学校区の音楽会に向けて、昨年引き続きご指導いただいているところです。清原さんは、若いときに太鼓を演奏していたわけではなく、独学で勉強して太鼓の指導を複数年続けておられます。また、太鼓は安価なものではありません。いろいろな工夫と努力、試行錯誤されながらボランティアで活動しておられます。本当に頭が下がります。西合志第一小学校は、地域と共にある学校です。地域の方々がいろいろなことで、子ども達のために力を惜しみなく貸してくださいます。音楽会は、西合志中学校の体育館で11月26日(火)に開催されます。たくさんの方が、鑑賞に来ていただければありがたいです。



子ども達に指導される清原さん

教師力の向上!

10月3日(木)講師の守屋数人先生が、指導授業を実施しました。教育委員会から元校長である学校教育指導員の廣田先生に、6年生理科の授業を見てもらいご指導していただきました。私も34年前、講師として1年間支援学校に勤務しましたが、大学を出たばかりで授業力はありません。でも、子どもと過ごす時間、勉強や遊びなど一緒に時間が、楽しかったことを覚えています。また、とても勉強になったのが、先輩やベテランの先生の見学・生徒への対応や授業力です。大学で学ぶことも大切ですが、実際に現場で経験を積み、よりよい教師力を付けることです。もちろん最初はうまくいきません。失敗します。でも、その失敗の数だけ授業などのポイントが分かり、教材研究や授業を楽しめるようになります。本校にも守屋先生はじめ、若い職員がいますが、周りの先輩の先生方が、本当に温かく授業づくりやアドバイスをしてくださっています。当日の授業、うまくいったようです。守屋先生も6年生も頑張ったし、守屋先生は、周りの先輩方に感謝していることでしょう。周りの先生方、指導くださった合志市教育委員会の廣田先生、本当にありがとうございました。



守屋先生の6年生理科の授業